

武工新聞
第30号



Technical
News
Paper

発行日

4月14日

発行者

武工新聞部
福山

新 平成22年度 前期生徒会 生徒会長決定 学校祭に全力を



全員が笑顔になれる学校に

三月十八日(木)、前期生徒会選挙が行われた。会長に三田村光君(建築)が当選。副会長に山田航平君が信任された。

生徒会長に立候補したのは三田村光君(建築)と安藤藤佑馬君(電気)の二名。副会長は山田航平君のみの信任投票となった。応援演説では、校歌を独唱するなど、それぞれが個性的なパフォーマンスで会場を沸かせた。

結果、会長に当選したのは三田村君、副会長に山田君が信任された。票数は三



田村君が百四十二票、安藤君が百十八票と、両者の差はわずか二十四票であった。

生徒副会長
山田 航平(電気)

信任

生徒会長
三田村 光(建築)

当選

キーワード
笑顔

今回、当選、信任された二人。この二人に話を伺った。

三田村君は「山田君となら、絶対にこの生徒会、学校を盛り上げられます」と笑顔で語る。三田村君と山田君は元バレー部。バレーで共に鍛えた精神力と団結力を生かし、まとまった生徒会を目指したいとのこと。三田村君は昨年度後期生徒会にも在籍し、クラス会長もこなすなど生徒の中心的存在になっている。具体的にどのようなことをしていきたいかと聞くと「学校祭を盛り上げるために、人気のある先生(笠原先生)や生徒に協力してもらって、誰もが笑って終わることができる学校祭にしたい。そして、全員が常に笑っていられる武工生になつてもらうことが理想だ。また、今までの生徒会は印象が薄かった。もっと活発的に活動して信頼を得て、存在感のある生徒会にしていきたい。」と笑顔で語った。

今の学校について聞くと、「今のこの学校の気楽な雰囲気も良いが、もっと迫力のある学校もよいのではないか。」と、三田村君と山田君。三田村君を中心とした、生徒会の活動に期待し

前期生徒会のポイント
学校祭に全力を注ぐ！
存在感のある生徒会を！

副会長の山田君は「三田村君のサポートに全力を注ぐ。困っていたら、誰よりも先に助けてあげたい。」と力強く語った。

あだ名

チリ毛?

クラスのムードメーカーとして一役買っている三田村君についてもっと知ってもらうために、簡単な自己紹介をしてもらった。三田村君の好きな授業は「向坂先生の授業」だ。三田村君は一度も向坂先生の授業は受けていない。ちなみに、三田村君が在籍している建築クラスでは、向坂先生が担当する授業もいまのところはない。反対に、嫌いな授業を聞くと、専門の「建築施工」だ。理由は、「授業についていくことが難しくうだから」だそう。取材時には、まだ一度しか建築

施工の授業を受けていない。何とも明るいコメントだ。しかし、続けて「苦手だが、一生懸命勉強し、少しでも克服したいと思う」と前向きに語った。三田村君のあだ名は「チリ毛」。演説の際にもこの髪の毛をキーワードに、会場を沸かせた。髪の毛に関連した様々なあだ名が付けられるそうなので、三田村君のあだ名は数えられないそう。人気者の証でもある。

好きな先生はやはり「向坂先生」。私が聞くと即答で「絶対向坂先生！100%向坂先生！」と答えてくれた。最後に、今回の当選は意外だったかと聞くと「いいえ。クラスの皆の応援、ポスター作成など色々なことをしてくれたおかげで当選できた。本当にありがとう。一緒に戦った安藤君の分も、精一杯頑張りたい。」と、感謝の言葉で返した。髪の毛のように、クセのある、しっかりとした生徒会ができてほしい。

とにかく、仲の良い二人。インタビューに答えている間も、ジョークを入れた返答をしてくれ、場を和ませてくれた。ユーモアセンスあふれる会長、副会長に出会ったら、是非、声を掛けてみてはどうだろうか。きつと笑顔とジョークで答えてくれるはずだ。

ユーモアセンスあふれる会長、副会長に出会ったら、是非、声を掛けてみてはどうだろうか。きつと笑顔とジョークで答えてくれるはずだ。